

14. 腎がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん  
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術			化学療法	インターフェロン療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
			開腹手術	腹腔鏡下手術	腹腔鏡下小切開手術				治療内容		治療実績	医師の専門分野	
1 泌尿器科	1	1	状況	○	○	×	○	○	手術療法(開腹内視鏡)を含め腎がんに対する治療を積極的に行っています。手術療法以外では免疫療法や分子標的治療も行っています。	ア <a href="http://www.takatsuki.aijinkai.or.jp/department/urology.html">http://www.takatsuki.aijinkai.or.jp/department/urology.html</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	あり	なし	あり	なし					
2 放射線治療科	1	1	状況	×	×	×	×	×	放射線治療専門医、がん放射線治療認定看護師、放射線治療品質管理士、放射線治療専門技師、医学部物理士(非常勤)などの専門スタッフによるチーム医療を実践しています。	ア <a href="http://www.takatsuki.aijinkai.or.jp/department/radiation-therapy.html">http://www.takatsuki.aijinkai.or.jp/department/radiation-therapy.html</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	なし	なし	なし	なし					
3			状況							ア http://			
			実績										
4			状況							ア http://			
			実績										
5			状況							ア http://			
			実績										

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:腎細胞がん
	腎細胞がん